



荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組東京地方本部
発行責任者 鎌田博一
編集責任者 地口明世

No.1866

2022 年
10 月 20 日

国労加入を 大胆に訴えよう

東京地本第73回定期大会を開催

9月10日、国労東京地方本部は、新橋交通ビルにおいて、第73回地方大会を開催した。コロナウィルスの感染が拡大している状況の中で、例年と異なり大会時間を半日に集約し、13時からの開催となった。

佐藤副委員長の挨拶から始まり、大会議長に東京支部の佐藤代議員・副議長には神奈川地区本部の北岡代議員を選出後、鎌田委員長、田中書記長から経過報告及び運動方針の提案と規約の一部改正が提起され、横倉財政部長から決算・予算について一括して報告が行われた。大会代議員は事前に紙面により発言が提出されており、当日は東京支部選出の大原代議員・大宮地区本部選出の丸山代議員・神奈川地区本部選出の飯田代議員3名の発言により、運動方針が補強され、田中書記長の集約を受けた。その後スト権一票投票・特別決議・大会宣言の承認を受け、鎌田委員長の団結ガソバローにより、16時大会を終了した。

委員長あいさつ

組織強化・拡大の取り組みを

昨年開催した第90回定期全国大会での「闘争指令1号」の総括、ならびに本年開催した第91回定期全国大会での5年ビジョンの中間総括を踏まえ、今後の国労を担う世代に運動と組織・財政を継承・発展させるために、地方本部としても各級機関・組

合員と連携を深めながら粘り強く組織強化・拡大運動を展開して参りました。

昨年開催した定期地方大会以降、神奈川地区本部における女性社員をはじめ4名の国労加入が報告されている。コロナ禍という情勢の中での取り組みに対し、関係されたすべての皆様に厚く感謝を申し上げる。

今職場で労働組合不要論が強まる中でも、共に働く仲間との矛盾や不満等の声を共有化する努力を積み重ね、極め細やかな世話役活動やSNS活用などの情報発信をはじめ、職場環境・労働条件改善に向けた仲間と共に添う真摯な取り組みが国労加入へと繋がったことは明白だ。このことは国労組合員一人ひとりへの信頼と期待の表れであることとの証左であり、自信と確信を持つことが必要不可欠である。

組織拡大の展望と条件は紛れもなく職場にある。機関運動の活性化を図る中から拡大の気運を創り出し、労組未加入者を焦点に労働組合の存在価値と必要性を広く訴え続けることに全機関が最大限集中していくことが求められている。

選択される・共感される国鉄労働組合としての運動を内外に具体的に示し、組織の求心力をより高め、全労働者の組織化に向け、持続した実践活動の中から、全ての闘いを確実に組織強化・拡大運動に集約していくことに全力を挙げていく。

安全・安定輸送の確立と 職場労働条件改善を

JR各社では、無理な要員削減や業務委託などが推し進められる中、重大なインシデントなどが後を絶たず、鉄道事業の最大の使命である安全・安定輸送が脅かされている。

JR東日本会社は、コロナ禍による経営悪化を受けて「変革2027」の早期実現に向けた組織の再編をはじめ業務改革・働き方改革・職場改革の「3つの改革」を通じた構造改革と経営体質を抜本的に強化しようとしている。

JR貨物会社においても、輸送体系・業務運営体制の見直しにより、さらなる働き度の向上と効率化施策の中、全系統で要員削減が推し進められ、JRバス会社では、労

7月 内外の動き

7月2日

通信大手KDDIで通信障害が発生。銀行ATM、気象観測データ収集や空港の通信システムなど社会インフラにも深刻な影響を及ぼした。5日の全面復旧まで86時間を要した

7月8日

自民党の安倍晋三元首相が奈良市の近鉄大和西大寺駅前で参院選の応援演説中に、元海上自衛隊員の山上徹也容疑者に背後から銃撃された。心肺停止の状態を病院に搬送されたが、午後5時3分に死亡が確認された。

7月10日

参議院選挙の投票が行われ、自民党が改選125議席のうち63議席を獲得。

自民・公明・維新、国民民主党を合わせた改選勢力が、参議院の3分の2を上回った。

7月13日

JR東日本仙台支社は、大雨の影響で運転を見合わせ、列車内から動けなくなった乗客に対し、賞味期限が約3ヶ月切れた缶詰のパンを配布したと発表した。

7月13日

東京電力福島第1原発事故に対する株主代表訴訟で、東京地裁は東電の旧経営陣4人に対し、津波対策を怠ったとして13兆円を超える賠償を命じた。

7月22日

政府は、奈良市で遊説中に銃撃され死亡した安倍晋三元首相の国葬儀を、9月27日に東京・日本武道館で開催すると閣議決定。葬儀委員長は岸田首相が務め、費用は全額国が負担する。

7月28日

新型コロナウイルスのオミクロン株派生型BA5の流行で「第7波」の勢いが増し、国内の新規感染者が過去最多を更新した。東京では初めて1日当たり4万人超の感染が確認された。

7月28・29日

国労第91回定期全国大会が東京都港区新橋の交通ビルにて開催された。

7月29日

JR東日本は2022年4～6月期の連結最終損益は189億円の黒字となり、同期間の最終黒字は3年ぶり。鉄道の運輸収入はコロナ前の7割の水準まで回復したとしている。

